

espar form

PHPレスでセキュアなフォーム実装ツール

rev.202512

株式会社フィード泰ラーのご紹介



設立日 2006年7月7日

所在地 大阪市北区東天満1-12-11

代表者 大石 裕一

資本金 1000万円

従業員数 6人 (アルバイト、外部パートナー含む)

免許/資格 Apple Consultants Network
AWS Technology Partner



Web <https://www.feedtailor.jp/>

静的Web 事業

espar vault

espar form

espar archive

WordPressサイトの静的化技術を提供し、サイトの高速性と安全性を高めるサービス

静的ページ上で動作する、PHPが不要なJavaScriptベースのメールフォームツール

CMSサイト全体を静的化したファイル式をZIP納品するスナップショットサービス

エンタープライズ iOS 事業



エンタープライズiOS研究所

自社・受託をあわせて実績120個以上。2008年より事業化。B2Bアプリが得意

エンタープライズiOS専門メディア。
業務用iOS端末管理のご支援

espar form の開発モチベーション

(なぜ作ったのか? 🤔)

legacy form

月に1回動く程度の仕組みに時間かけて、さらにセキュリティリスクを背負う

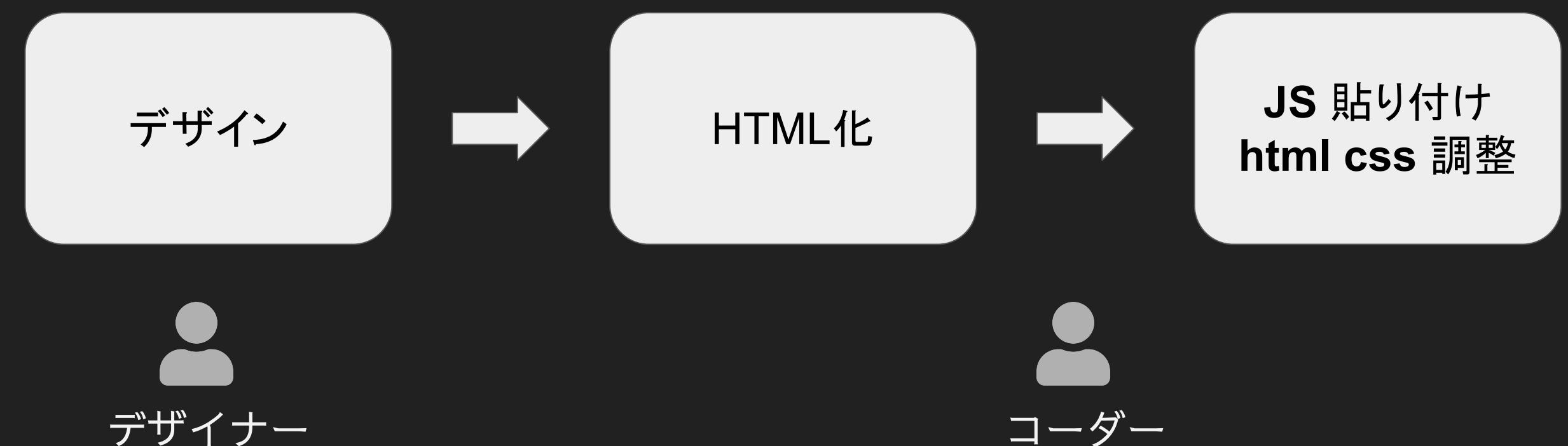


espar form

html/css/javascriptのみで
短期間に実装しセキュリティリスクも軽減



ready



espar form の開発モチベーション

(なぜ作ったのか? 🤔)

- デザイン・サイト制作に専念して頂きたい
- サイトの体験を阻害する要因をなくしたい
- モダンなサイト制作を可能にしたい
- AIフレンドリーなサイト制作を実現させたい

- 🤔 フォームのためにPHP化? WP化?
- 🤔 メールサーバは? セキュリティは?
- 🤔 月に何件くるの? スパムは?

「送信」ボタンでただメールが飛んで欲しいだけ なのに、実装負担・運用負担が大きい...

espar form の開発モチベーション

(なぜ作ったのか? 🤔)

- デザイン・サイト制作に専念して頂きたい
- サイトの体験を阻害する要因をなくしたい
- モダンなサイト制作を可能にしたい
- AIフレンドリーなサイト制作を実現させたい

- Google Form ?
→ 閲覧の体験阻害
- CRM等のiframeフォーム埋め込みで
デザインリソース管理が分離・妥協
→ 開発の体験阻害

従前の「PHPを使わない」方法は、閲覧者か開発者のどちらかが犠牲になる...

espar form の開発モチベーション

(なぜ作ったのか? 🤔)

- デザイン・サイト制作に専念して頂きたい
- サイトの体験を阻害する要因をなくしたい
- モダンなサイト制作を可能にしたい
- AIフレンドリーなサイト制作を実現させたい

- 静的Webにしたいのに...
- JAMstackで作りたいのに...
- ヘッドレスCMSを使いたいのに...

問い合わせフォームが、最新のサイト制作手法を採用する際の「足枷」になる

espar form の開発モチベーション

(なぜ作ったのか? 🤔)

- デザイン・サイト制作に専念して頂きたい
- サイトの体験を阻害する要因をなくしたい
- モダンなサイト制作を可能にしたい
- AIフレンドリーなサイト制作を実現させたい

- サイトをAIで自動生成したい...
- 実装工数を削減したい...

AIによるサイト自動生成は多要素が絡むと複雑になりがちで現実的でない...
(PHP、フレームワーク、サーバ構築・設定等...)

espar form のコアコンセプト

(込みたいメッセージ🤔)

「機能」を実装せず、「外だし」しませんか？

もちろん、セキュリティ・安定性・柔軟性・使いやすさ・価格などのエンドユーザ様メリットも保持しつつ

espar form のコアコンセプト

(込みたいメッセージ🤔)

JavaScript の埋め込みコードを
貼り付ける(だけ)でフォームが動く！

「送信」ボタンを押せばメールが飛ぶ 機能をアドオンする...という考え方

espar form のコアコンセプト

(込みたいメッセージ🤔)



Google Analytics



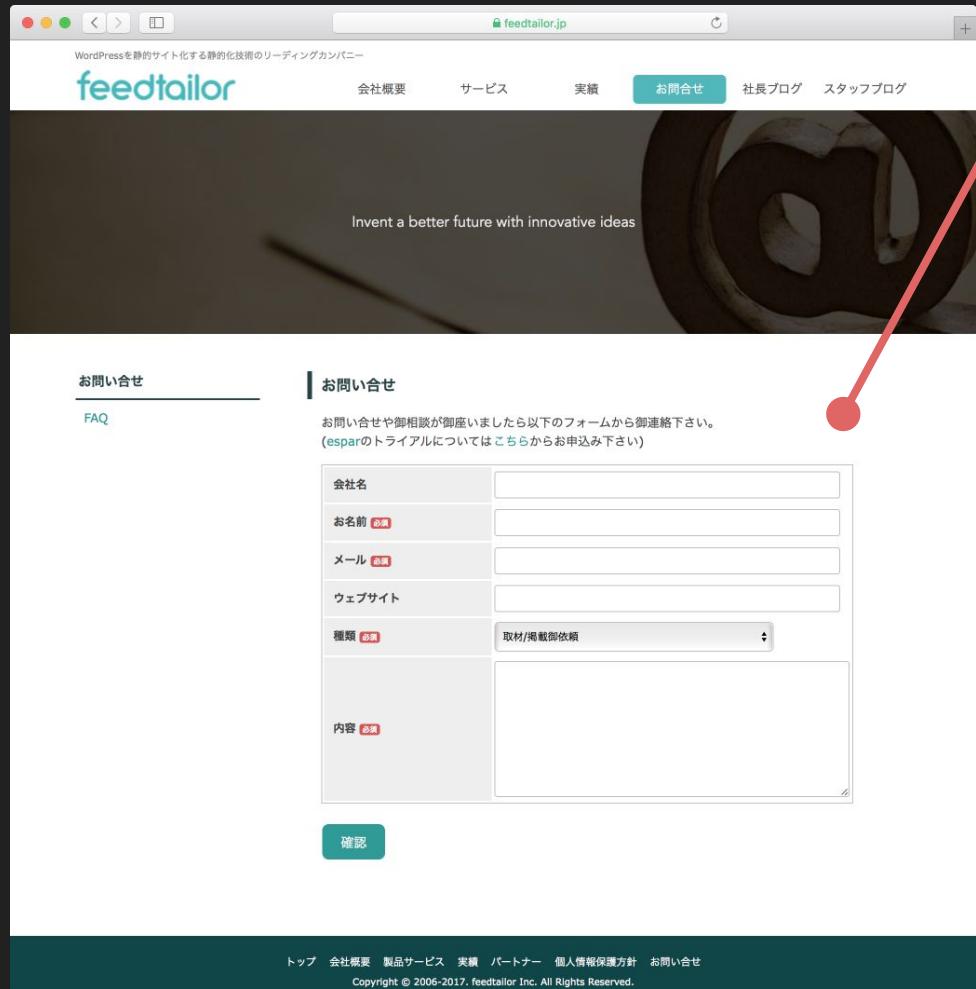
Google Maps

すでに「機能」の外だしをしている例がある
いずれも「機能」は実装しておらず、JavaScript コードを貼り付けて「機能」をアドオンしている

espar form の仕組み

(なぜPHPレスで動くのか? 🤔)

<script src="https://bridge.espar.biz/v1.11.0/form.js">



feedtailor

Invent a better future with innovative ideas

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについてはこちらからお申込み下さい)

会社名

お名前

メール

ウェブサイト

種類 取材/掲載依頼

内容

確認

トップ 会社概要 製品サービス 実績 パートナー 個人情報保護方針 お問い合わせ
Copyright © 2006-2017. feedtailor Inc. All Rights Reserved.

espar form

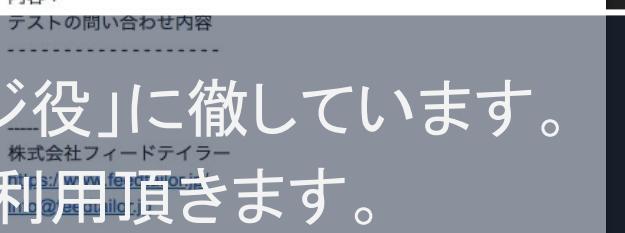
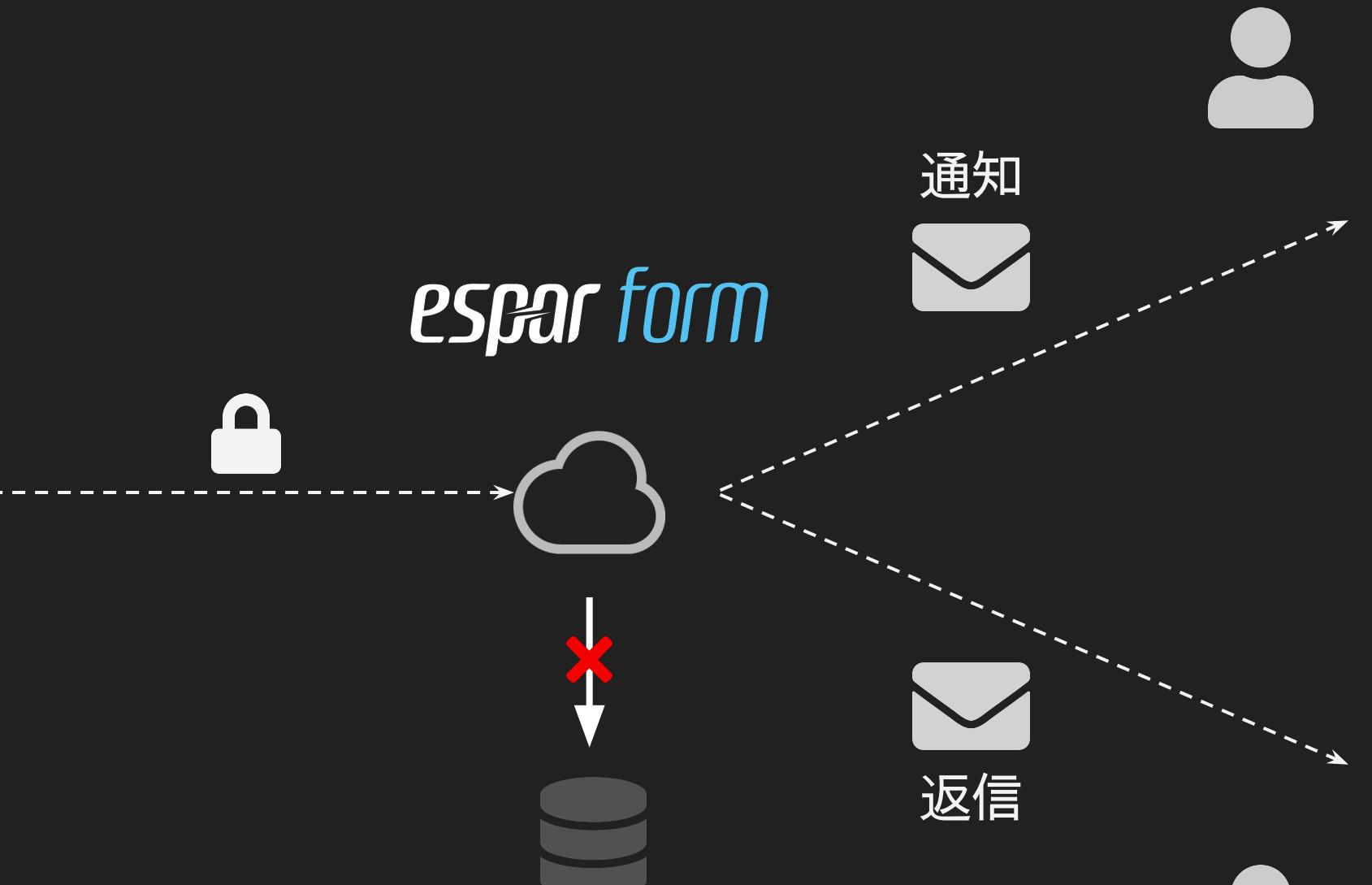
返信



貼り付けた埋め込みJavaScriptコードが入力内容を暗号化して、espar form のサーバに送信します。
espar form サーバはメールサーバ機能を備えており、管理画面での設定に応じてメール送信・外部連携を行います。

espar form の仕組み

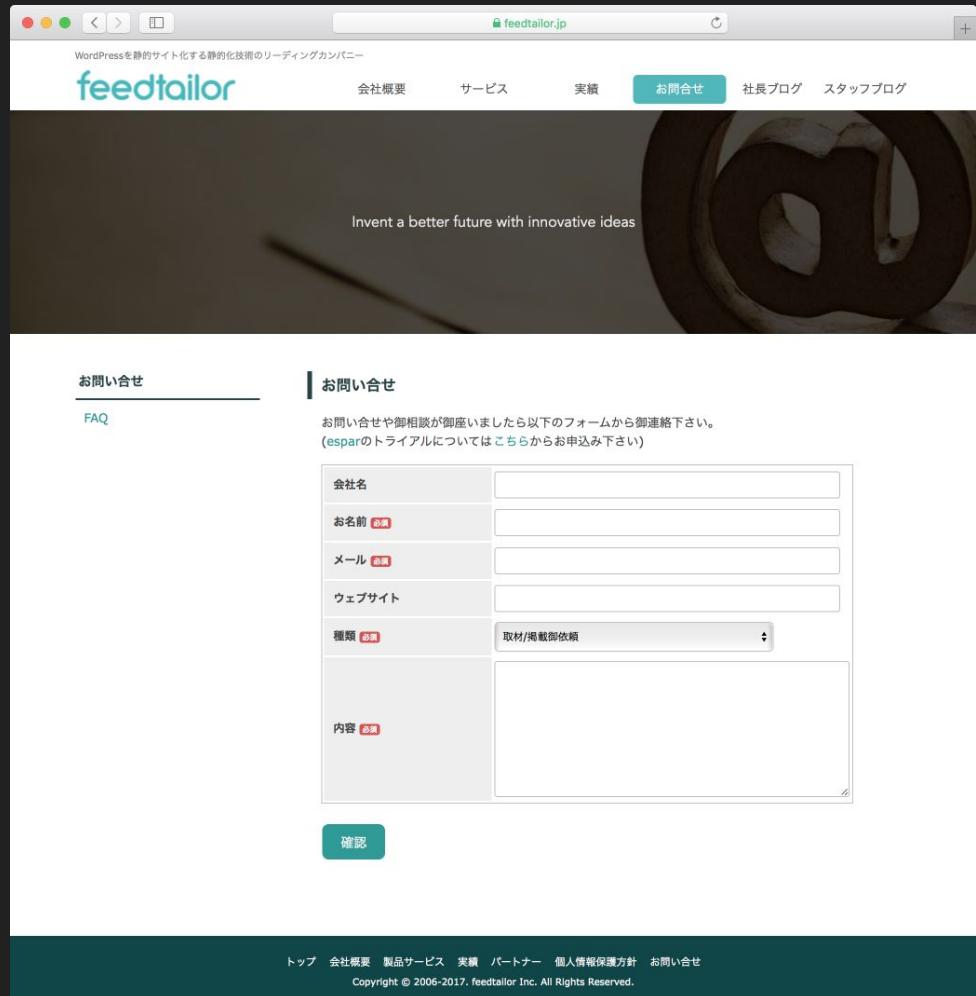
(セキュリティは大丈夫? 🤔)



入力内容は暗号化されて送信、サーバで復号してメール送信するのみであり、espar form は「ブリッジ役」に徹しています。
お客様の問い合わせ内容や入力情報は保存されません。保存が必要な場合は外部連携をご利用頂きます。

espar form の仕組み

(セキュリティは大丈夫? 🤔)



A screenshot of a web browser showing a contact form on the feedtailor.jp website. The browser's address bar shows 'feedtailor.jp'. The page title is 'feedtailor'. The contact form is titled 'お問い合わせ' (Inquiry) and contains fields for '会社名' (Company name), 'お名前' (Name), 'メール' (Email), 'ウェBSITE' (Website), '種類' (Type), and '内容' (Content). A '確認' (Check) button is at the bottom. The page footer includes links for 'トップ' (Top), '会社概要' (Company profile), '製品サービス' (Products/Services), '実績' (Achievements), 'パートナー' (Partners), '個人情報保護方針' (Personal Information Protection Policy), and 'お問い合わせ' (Inquiry). The footer also states 'Copyright © 2006-2017. feedtailor Inc. All Rights Reserved.'

espar form



- ✓ SPF
- ✓ DKIM(独自ドメイン)
- ✓ DMARC

SPF・DKIM・DMARCなど最新のメールセキュリティに全て対応しています。また「独自ドメインDKIM署名」が可能で、DMARCポリシー強化(q=quarantine, none)の取り組みにおいて問い合わせフォームが足枷になることがありません。

espar form の導入手順

① フォームを置くページのhtml内に埋込コードを貼り付ける

```
<script src="https://cdnjs.cloudflare.com/ajax/libs/jquery-validate/1.17.0/jquery.validate.min.js"></script>
<script src="https://bridge.espar.biz/v1/form.js"></script>
<script>
  var espar_form = { espf: { api_key: "ZdLwU7s5SlfAPK4x7XteFScaxmn1Sd7nL6N3REP" } };
</script>
```

espar form の導入手順

① フォームを置くページのhtml内に埋込コードを貼り付ける

```
<script src="https://cdnjs.cloudflare.com/ajax/libs/jquery-validate/1.17.0/jquery.validate.min.js"></script>
<script src="https://bridge.espar.biz/v1/form.js"></script>
<script>
  var espar_form = { espf: { api_key: "ZdLwU7s5SlfAPK4x7XteFScaxFmn1Sd7nL6N3REP" } };
</script>
```

② 専用クラス等をhtmlに追記してフォームの振る舞いを定義する

```
<form method="POST" class="espf"> ← フォームを識別するID
  <table id="inquiry">
    <tbody>
      <tr>
        <th class="thw160 textalign-left">
          <label for="company">会社名</label>
        </th>
        <td>
          <input type="text" name="company" class="form-control" value="" id="company" size="50">
        </td>
      </tr>
      <tr>
        <th class="thw160 textalign-left">
          <label for="name">お名前</label>&nbsp;<span class="required">必須</span>
        </th>
        <td>
          <div><input type="text" name="name" class="form-control espf-required" value="" id="name" size="50"></div>
          <div class="form-input-error espf-e-name-required">名前は必須項目です</div>
        </td>
      </tr>
    </tbody>
  </table>
</form>
```

必須チェック

必須チェックに失敗したら表示されるエラー文言用クラス

espar form の導入手順

③ 管理画面でメール内容や送信先の設定

基本情報 通知メール **返信メール** 外部連携 詳細設定 送信履歴

差出人 (必須) "espar form お問い合わせ窓口" <info+esparform@feedtailor.jp>

返信先

宛先 (必須) info+espar@feedtailor.jp

Cc

Bcc

件名 (必須) お問い合わせ {{ .company }} {{ .name }} 様から

メール本文 (必須)

espar form サイトから、以下の問い合わせがありました。

■ 入力情報

会社名 : {{ .company }}
お名前 : {{ .name }}
メールアドレス : {{ .mail }}
内容 : {{ .content }}

■ 入力元情報

入力日時 : {{ espf_date }} {{ espf_time }}

以上の3ステップでhtmlに書いたフォームが動き出す

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについてはこちらからお申込み下さい)

会社名

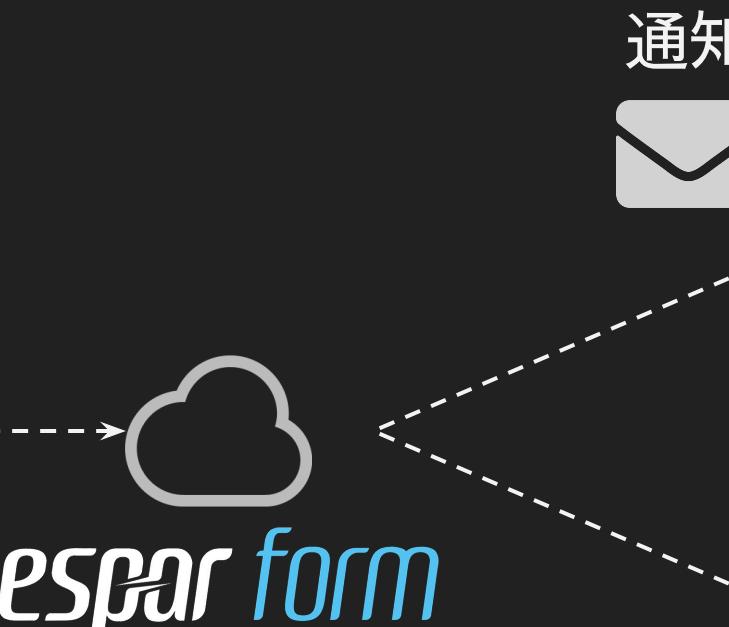
お名前 **必須**

メール **必須**

ウェブサイト

種類 **必須**

内容 **必須**



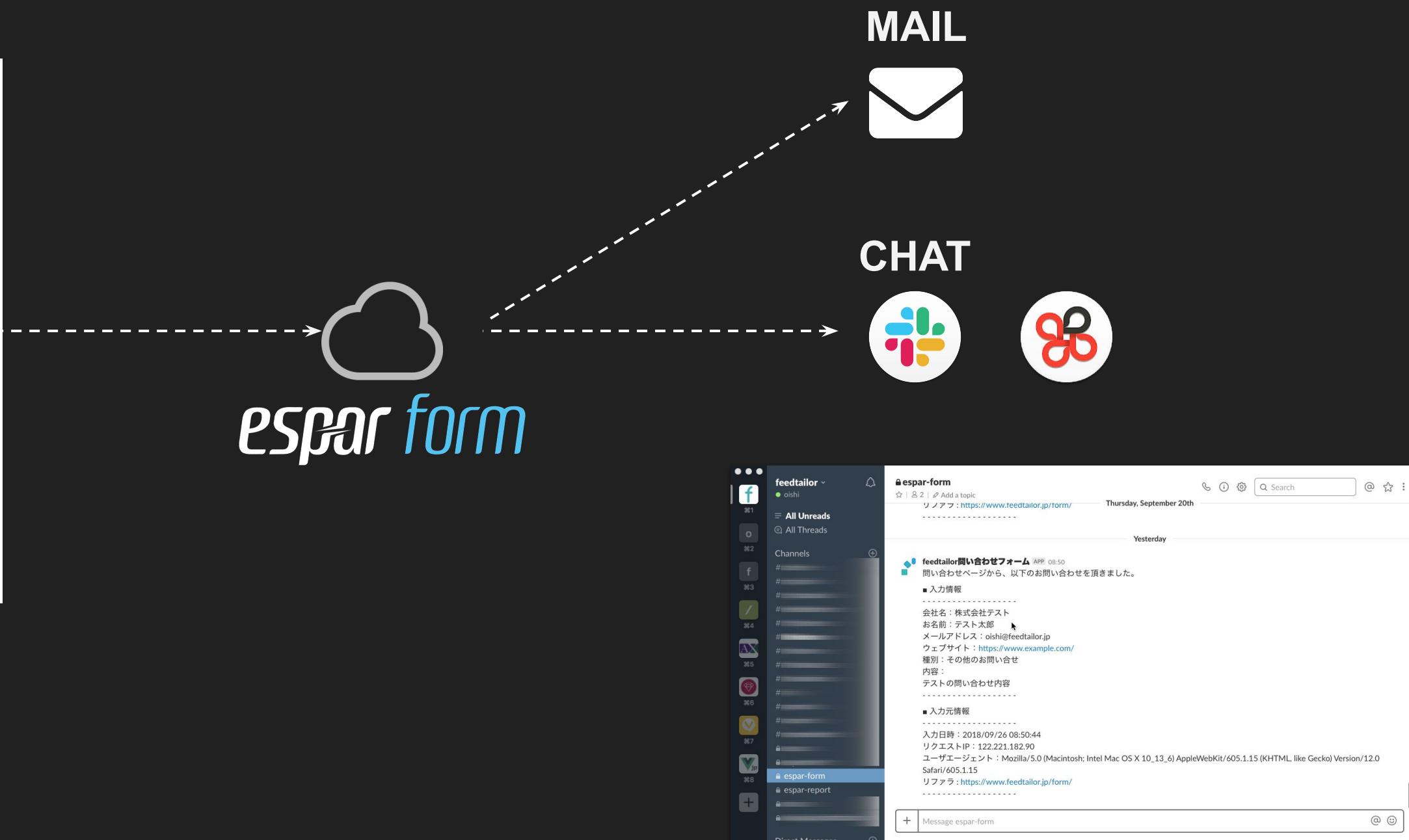
PHP・DB・CMS・メールサーバ不要

チャット連携

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについてはこちらからお申込み下さい)

会社名		
お名前 必須		
メール 必須		
ウェブサイト		
種類 必須	取材/掲載御依頼 <div style="text-align: right; margin-top: -10px;"> ▼ </div>	
内容 必須		



メールと共にチャットにも同じ内容が送られる

Google SpreadSheet 連携 / kintone 連携

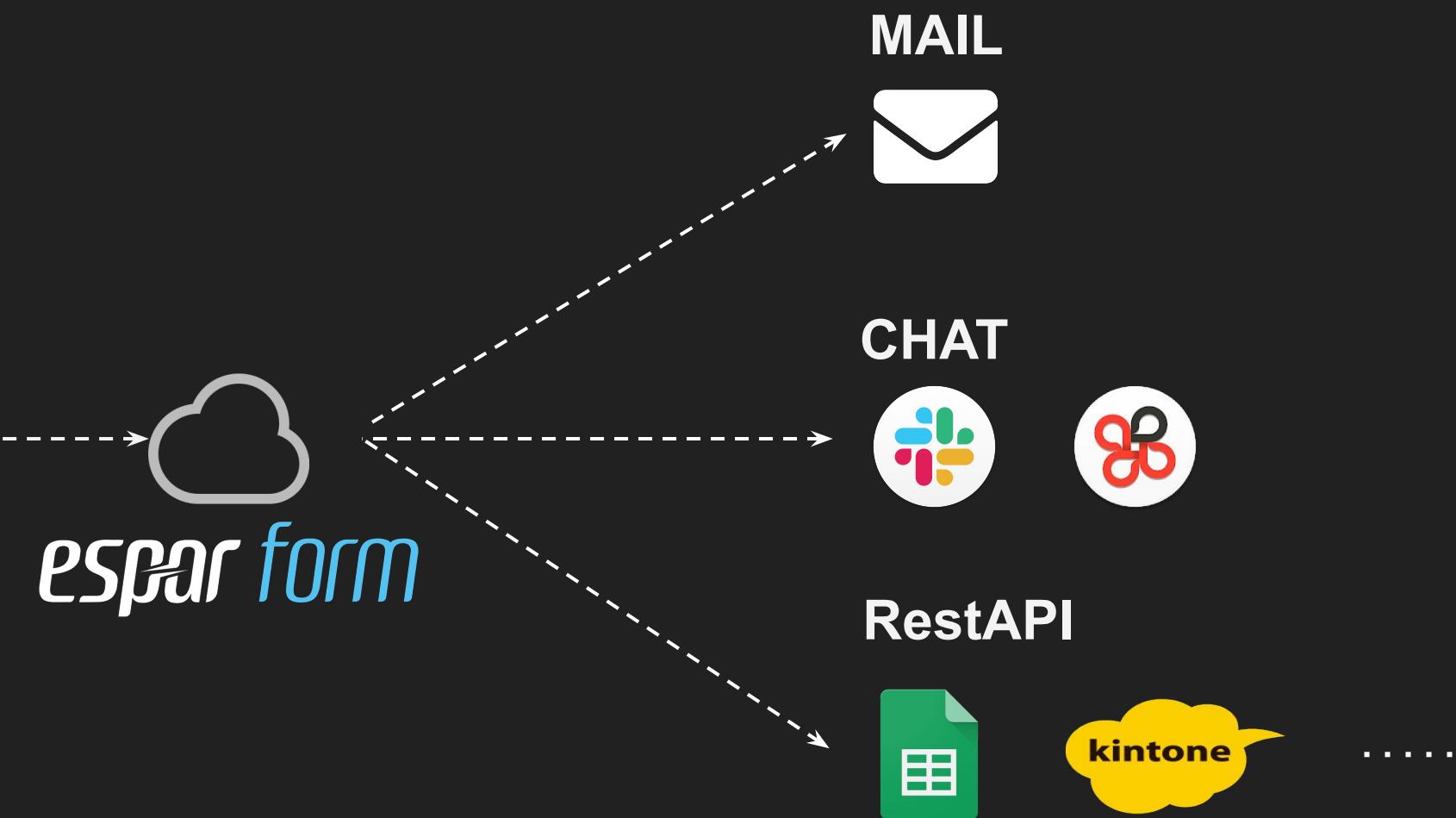
お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについてはこちらからお申込み下さい)

会社名
お名前 必須
メール 必須
ウェブサイト
種類 必須
取材/掲載御依頼

内容 必須

確認



	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	お名前	フリガナ	メールアドレス	郵便番号	都道府県	市区部	町名番地	建物名	電話番号(携帯)
2	nameChara	nameKana		1100000	東京都	台東区	streetAf	building	2234567890
3	nameChara	nameKana		1100000	東京都	台東区	streetAf	building	2234567890
4	nameChara	nameKana		1100000	東京都	台東区	streetAf	building	2234567890
5	nameChara	nameKana		1000000	北海道	local	street	building	2234567890
6	nameChara	nameKana		1000000	北海道	local	street	building	2234567890
7	テスト太郎	テストタロウ		5300011	大阪府	大阪市北区大深町	1-1-1	ビル	09099999999
8	タッチ太郎	タッチタロウ		5400011	大阪府	大阪市中央区農人橋	1-2-3	ビルビル	09088888899
9	テスト太郎	テストタロウ		5300011	大阪府	大阪市北区大深町	1-1-1	ビル6階	0612345678
10	単価タロウ	タンカタロウ		5300011	大阪府	大阪市北区大深町	9-8-7	ビル1階	09099988888
11	テスト潮平	テスト		5320011	大阪府	大阪市淀川区西中島	1-1-1		09012345678

メールと同じ内容が外部DBに蓄積される

espar form

フォームの実装をとにかく「楽」「無」に

省略できるもの

- 確認画面・完了画面
- 入力条件チェック・エラー表示
- 変換処理
- 同意チェックボタン
- 外部システム連携
- サーバー・証明書の構築や更新
- 送信元ドメイン認証 (SPF/DKIM/DMARC)

確認画面・完了画面は espar form が自動生成

入力画面

会社名	<input type="text"/>
お名前 <small>必須</small>	<input type="text"/>
メール <small>必須</small>	<input type="text"/>
ウェブサイト	<input type="text"/>
種類 <small>必須</small>	取材/掲載依頼
内容 <small>必須</small>	<input type="text"/>

確認

確認画面

会社名	株式会社テスト
お名前 <small>必須</small>	テスト太郎
メール <small>必須</small>	oishi@feedtailor.jp
ウェブサイト	https://www.example.com/
種類 <small>必須</small>	その他のお問い合わせ
内容 <small>必須</small>	テストの問い合わせ内容

戻る **この内容で問い合わせる**

完了画面

お問い合わせありがとうございました

↑
入力画面のhtmlだけ作る



コーダー

自動生成

espar form

埋め込みコード「form.js」

入力条件(バリデータ)を多数用意。エラーは自動表示

入力画面



会社名

お名前 必須

メール 必須

ウェブサイト

種類 必須

取材/掲載御依頼

内容 必須

確認

This screenshot shows a form with several input fields. The 'お名前' (Name) and 'メール' (Email) fields are marked as required (必須) and have red validation errors. The '内容' (Content) field is also marked as required and has a red validation error. The '種類' (Type) dropdown is set to '取材/掲載御依頼' (Interview/Article Submission Request). The '確認' (Check) button is at the bottom.

エラー画面



会社名

株式会社テスト

お名前 必須

名前は必須項目です

メール 必須

test

正しいメールアドレス表記にして下さい

ウェブサイト

種類 必須

取材/掲載御依頼

内容 必須

内容は必須項目です

確認

This screenshot shows the same form as the input screen, but with validation errors displayed directly above the corresponding input fields. The 'お名前' field contains 'test' and has the error '正しいメールアドレス表記にして下さい' (Please enter a valid email address). The '内容' field has the error '内容は必須項目です' (Content is a required item). The '確認' button is at the bottom.

入力画面の
htmlだけ作る



コーダー

指定した入力条件に合わせて、
あらかじめHTML上に記載するエラーを自動的に表示制御

豊富な入力条件(バリデータ)

条件識別子	入力値チェック内容
required	必須チェック
email	メールアドレス形式チェック
emailDomain	メールアドレス形式で@の後のドメインが存在するかどうかのチェック
url	URL形式チェック
number	符号、小数点、3桁ごとのカンマ付き半角数字のチェック
digits	半角数字のみかどうかチェック
alpha	半角アルファベットのみかどうかチェック
alphanumeric	半角英数字とアンダースコアのみかどうかチェック
zip	郵便番号形式のチェック
tel	電話番号形式のチェック
minlength	最小文字数チェック
maxlength	最大文字数チェック
min	最小値チェック
max	最大値チェック
equalTo	別の入力項目と一致しているかチェック

CSSクラスとエラー文言を追加するだけで条件チェックが発動

この input 要素は必須です
という意味のクラスを追加する

```
<td>
  <div><input type="text" name="name" class="form-control espf-required" value="" id="name" size="50"></div>
  <div class="form-input-error espf-e-name-required">名前は必須項目です</div>
</td>
```

エラー文言は最初から書いておく(CSSで display:none; を指定)
必須条件を満たさない場合のみ表示される

espar form を動作させるのに必要なのはCSSクラス名のみ
それ以外のhtmlは自由 → 他のフォームサービスに比べて自由度が高い

独自の入力条件(バリデーション)をjsで追加可能

バリデータテスト

送信

独自の入力条件をjsで容易に実装が可能

```
validators: {
  "notUseA": function(value) {
    return (value.indexOf('A') < 0);
  }
}
```

実装はjsで条件式を書くだけ

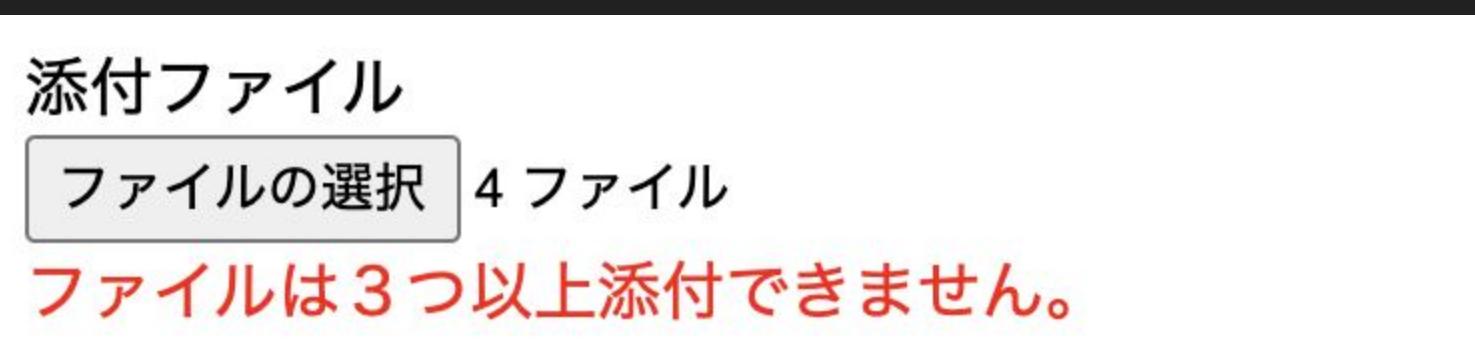
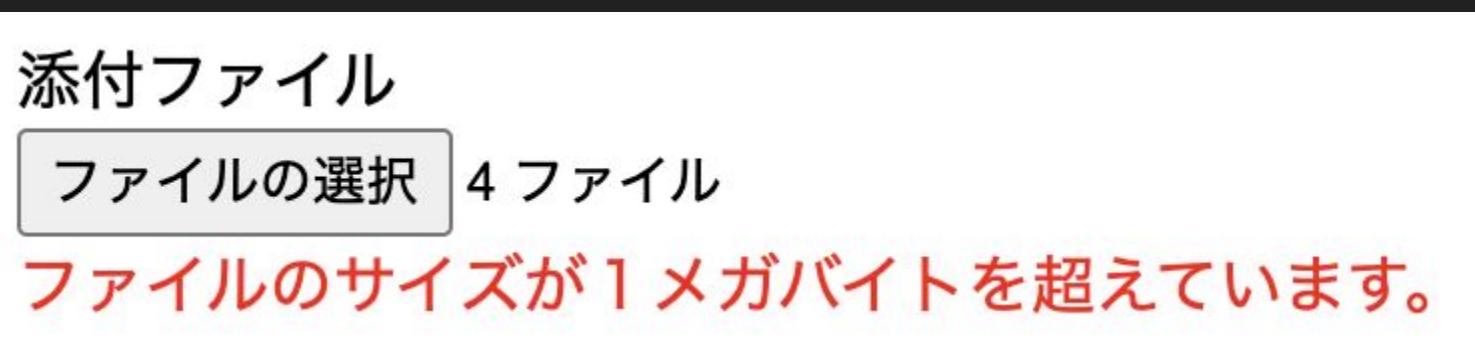
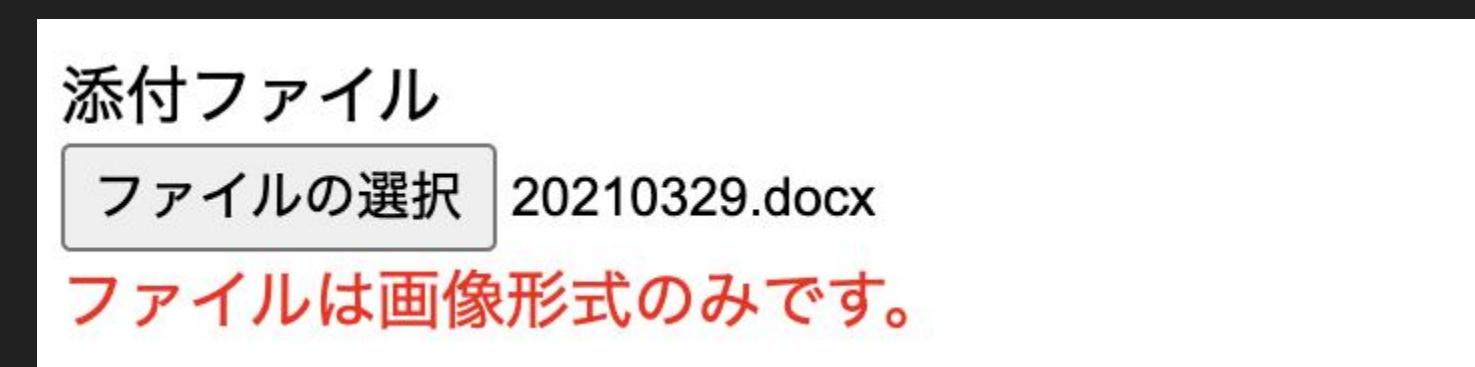
```
<div>バリデータテスト</div>
<div><input type="text" name="test" class="espfDemo-notUseA" /></div>
<div class="espfDemo-e-test-notUseA" style="color:red;">文字列にAを含めないで下さい</div>
```

inputやselect要素に独自条件をクラス指定し、対応するエラー要素を定義する

ファイル添付にも対応

```
<div>添付ファイル</div>
<input type="file" id="attachment" name="attachment" class="espfDemo-maxsize-1m espfDemo-maxfiles-2 espfDemo-filetype-image" multiple>
<div class="espfDemo-e-attachment" style="color:red">
<span class="espfDemo-e-attachment-maxsize">ファイルのサイズが1メガバイトを超えています。</span>
<span class="espfDemo-e-attachment-maxfiles">ファイルは3つ以上添付できません。</span>
<span class="espfDemo-e-attachment-filetype">ファイルは画像形式のみです。</span>
</div>
```

添付ファイルの数・形式・サイズ等の自動チェックやエラー表示もhtml/cssだけで実現可



フィルタクラスによるコンバート機能

入力画面

郵便番号

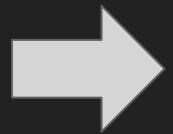
※ 住所が自動で入力されます。郵便番号が分からぬ方

都道府県

市区町村

丁目・番地

建物名など



確認画面

郵便番号

都道府県

市区町村

丁目・番地

建物名など

「半角から全角」等の自動コンバート機能。特別なCSSクラスを指定した要素の入力値を自動的に変換。
上図は全角変換して送信する例。「全角入力制限をかけてUXを悪くする」ありがちな顧客要件を回避可能に。

フィルタクラスによるコンバート機能

住所欄の入力を全角に変換する

```
<label>住所 : </label>
<input type="text" name="address" class="espf-convert-fullwidth" />
```

電話番号の入力をハイフン除去する

```
<label>電話番号 : </label>
<input type="text" name="tel" class="espf-convert-nohyphen" />
```

オンラインマニュアル「コンバーター」(<https://doc.espar.biz/form/detail/08/>) より

「半角から全角」等の自動コンバート機能。特別なCSSクラスを指定した要素の入力値を自動的に変換。上図は全角変換して送信する例。「全角入力制限をかけてUXを悪くする」ありがちな顧客要件を回避可能に。

標準コンバーター

条件識別子	変換処理	例(変換前)	例(変換後)
[フォームID]-convert-fullwidth	半角を全角化	abc123	abc123
[フォームID]-convert-halfwidth	全角を半角化	ABC123	ABC123
[フォームID]-convert-nohyphen	ハイフンを除去	090-1234-5678	09012345678
[フォームID]-convert-uppercase	大文字化	hello world	HELLO WORLD
[フォームID]-convert-lowercase	小文字化	HELLO WORLD	hello world
[フォームID]-convert-removespaces	スペース除去	hello world	helloworld

独自コンバーター

```
var espar_form = {
  espf: {
    ...
  },
  converters: {
    // キャピタライズ化(先頭を大文字にする)
    'capitalize': function(value) {
      return value.replace(/\b\w/g, l => l.toUpperCase());
    },
    // 接頭辞を付与する
    'addPrefix': function(value, param) {
      return param + value;
    }
  }
}
```

オンラインマニュアル「コンバーター」(<https://doc.espar.biz/form/detail/08/>) より

独自のコンバーターを定義することも可能

同意チェックマーク

ご同意事項 必須

以下を確認し同意いたします

- ・「内容」の記載はセールス目的ではないこと
- ・「種類」で選択した項目と直接関係があること
- ・上記に反する場合、個人情報保護方針の1-1.(3)に同意すること

確認

↓

ご同意事項 必須

以下を確認し同意いたします

- ・「内容」の記載はセールス目的ではないこと
- ・「種類」で選択した項目と直接関係があること
- ・上記に反する場合、個人情報保護方針の1-1.(3)に同意すること

確認

オンラインマニュアル「同意チェックマーク」(<https://doc.espar.biz/form/detail/09/>) より

同意チェックをONにしなければ先に進めない仕組みの実装を、クラス指定のみで実現

同意チェックバー

```
<label for="agreement1">利用規約に同意します</label>
<input type="checkbox" name="agreement1" class="espf-gate">
```



オンラインマニュアル「同意チェックバー」(<https://doc.espar.biz/form/detail/09/>) より

[フォームID]-gate のクラス指定があるチェックボックス全てがONにならないと、確認(送信)ボタンが押せない状態になる

Googleスプレッドシート連携

2025
NEW
!

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについてはこちらからお申込み下さい)

会社名	<input type="text"/>
お名前 必須	<input type="text"/>
メール 必須	<input type="text"/>
ウェブサイト	<input type="text"/>
種類 必須	<input type="text" value="取材/掲載御依頼"/>
内容 必須	<input type="text"/>
<input type="button" value="確認"/>	



Google Sheets

	A	B	C	D	E	F	G	H							
1	表_1	▼	表	◀	⚡										
2	espf_date	▼	espf_time	▼	company	▼	name	▼	mail	▼	url	▼	inquiry_type	▼	content
3	2025/08/25	6:26:55	株式会社	■■■	株式会社	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	お世話になります。 貴社
4	2025/08/26	5:50:53	株式会社	■■■	株式会社	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	新しいマーケティングの最適解 【リアル×デジタルのエリターゲットプロモーション】 ご連絡いたしました。 弊社は創業から23年経ちますが、 お世話になります。 事務・経理・営業などのPC作業を 毎月20~40時間以上の工数削減を実現するRPA、 「ロボバットDX」の紹介でご連絡いたしました。
5	2025/08/26	14:47:53	株式会社	■■■	株式会社	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	「月末処理に追われる残業をゼロ」にできた企業様もあ 弊社自身も利用中、2.5人分の労働時間を創出できていま ▼ロボバットDXの特長 ・「BOXIL SaaS AWARD 2025」RPA部門1位を受賞 お世話になります。 定着率が高く、貴社カルチャーにマッチした優秀な人材 「採用×生成AI」の最新活用術の紹介でご連絡いたしま 私たちはAIをフル活用した「採用プロ集団」として、 業務効率アップは勿論、 採用単価を下げ、「定着率の高い優秀な人材獲得の最大化 これまで多くの企業様で実現してまいりました。 【定着率の高い人材をAIで獲得できる理由】

Googleスプレッドシートに自動的に入力内容が蓄積される

Googleスプレッドシート連携

基本情報 通知メール 返信メール 外部連携 詳細設定 送信履歴

Slack Chatwork direct kintone Googleスプレッドシート API

Googleスプレッドシート

Googleスプレッドシート連携を使用する

スプレッドシートURL

ウェブアプリURL (必須)

HTTP ヘッダー

添付ファイルを送信する

API のレスポンスボディをブラウザーに返す

管理画面Googleスプレッドシート連携専用のタブを用意
(スプレッドシート側にGASの実装が必要ですが、そのまま貼り付けて使えるサンプルをマニュアルでご用意しています)

kintone連携

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについてはこちらからお申込み下さい)

会社名	<input type="text"/>
お名前 必須	<input type="text"/>
メール 必須	<input type="text"/>
ウェブサイト	<input type="text"/>
種類 必須	取材/掲載御依頼
内容 必須	<input type="text"/>

確認



kintone

アプリ: espar form テスト

レコード番号	会社名	お名前	メール	ウェブサイト	種類	内容
7				https://espar.com/	esparについて	
6				https://espar.com/	esparについて	
4				https://espar.com	esparについて	問い合わせ
3				https://espar.com	その他のお問い合わせ	問い合わせ

kintoneのデータベース(アプリ)に自動的に入力内容が蓄積される

kintone連携



管理画面にkintone連携専用のタブを用意

DKIM対応 / DKIM独自ドメイン署名対応

Original Message

Message ID <20241202101238.IGwBRV5xJI@mail.espar.biz>

Created at: Mon, Dec 2, 2024 at 10:12 AM (Delivered after 2 seconds)

From: 株式会社フィードテイラー <info+espar@feedtailor.jp>

To: 

Subject: espar form トライアル申込み受付のご案内

SPF: PASS with IP 13.113.4.187 [Learn more](#)

DKIM: 'PASS' with domain espar.biz [Learn more](#)

DMARC: 'PASS' [Learn more](#)

[Download Original](#)

Copy to clipboard

Delivered-To: [REDACTED]
Received: by 2002:a05:6020:cfa1:b0:314:1d7c:cefd with SMTP id ny33csp2431431wdb;
Sun, 1 Dec 2024 17:12:40 -0800 (PST)
X-Google-Smtp-Source: AGHT+IH692tyN4DRzKMPq9tTLLDjybAIrf/ZhdfsDqJkHvoXvKQ7NMyEzhi0QQtbtnRRIRCuHk2R
X-Received: by 2002:a05:6a20:3945:b0:1e0:d87a:f67 with SMTP id adf61e73a8af0-1e0e0acf4c4mr33354976637.13.1733101960042;

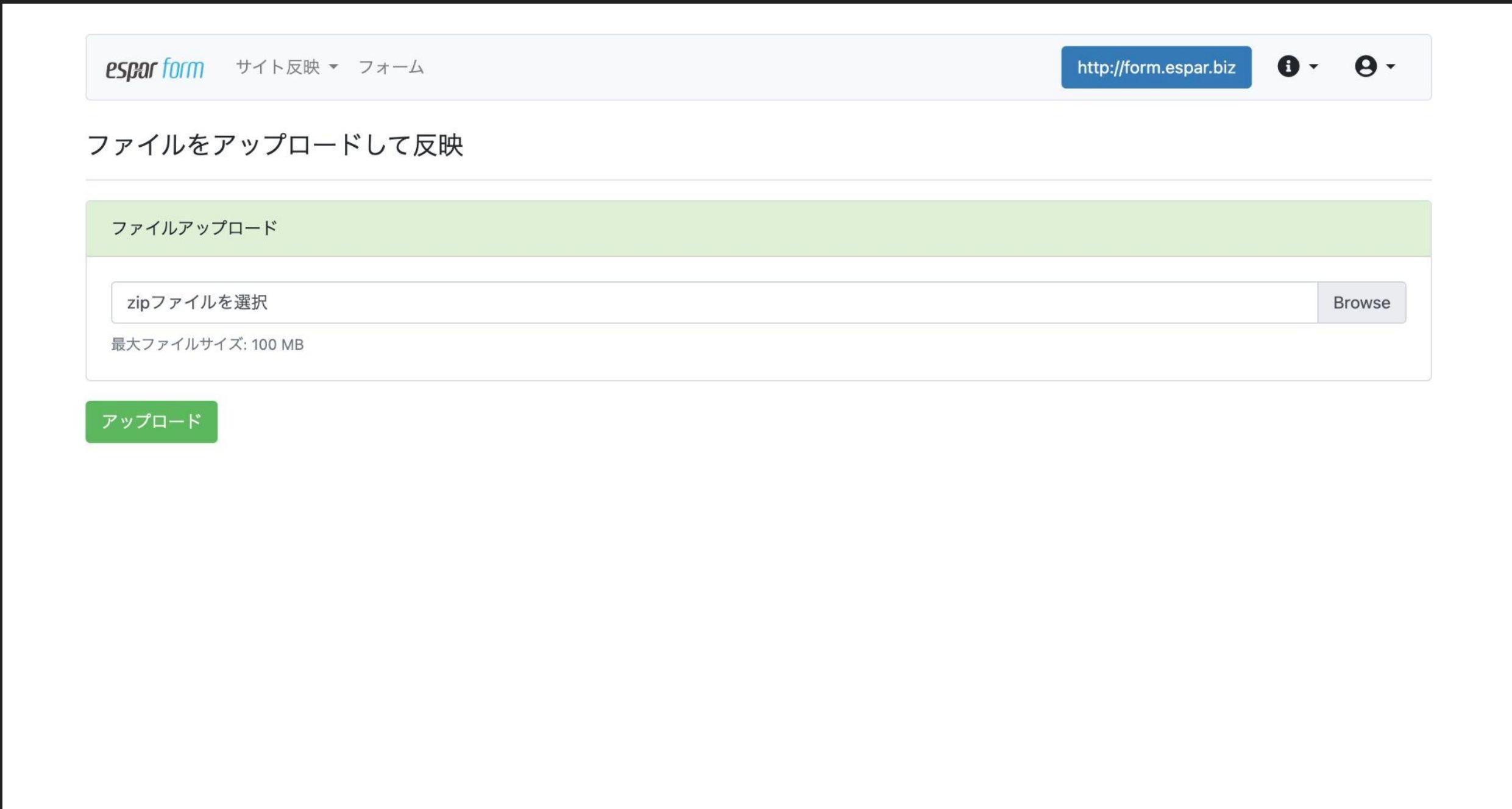
新たに DKIM に対応。独自ドメイン署名にも追加費用無しで対応
DMARC にも対応しており、Gmail 等のプロバイダが定める最新のメールガイドラインに準拠

フォームホスティング オプション



espar form を組込んだLPやサイトのファイル一式を、弊社用意の専用インフラでホスティングする仕組み。
証明書の取得・更新、冗長化に標準で対応。LPやサイト用のサーバを新たに構築・保守する必要がなくなります。

フォームホスティング オプション



静的サイトとして作成できれば、サーバ構築・設定・証明書等が全て不要に。
espar form の管理画面から、zipファイルでアップロードするだけで更新完了。

espar form

「楽」でいて、こだわりの実装も自由に

高度な作り込みも可。豊富なコールバック

コールバック	コールバックが呼ばれるタイミング
input_ready_callback	入力画面が表示されきたあと
confirm_ready_callback	確認画面が表示されきたあと
validation_success_callback	入力画面で条件チェックエラーがなかったとき
validation_failure_callback	入力画面で条件チェックエラーがあったとき
submit_success_callback	送信が成功して完了したあと
submit_failure_callback	送信が失敗して終了したあと
back_clicked_callback	確認画面で戻るボタンがクリックされた直後
submit_clicked_callback	送信ボタンがクリックされた直後
confirm_clicked_callback	確認ボタンが押された直後

フォーム遷移中の状況に応じた様々なコールバックを用意。

コールバックを使ったカスタマイズ例

```
let backClicked = false;
var espar_form = {
  espfEsparReferral: {
    api_key: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",
    input_ready_callback: function() {
      const btnConfirm = document.querySelector('#btnConfirm');
      if(btnConfirm) {
        btnConfirm.disabled = !backClicked;
        btnConfirm = false;
      }
      const urlParams = new URLSearchParams(window.location.search);
      const eaid = urlParams.get('eaid');
      if(eaid) {
        document.querySelector('#eaid').value = eaid;
      }
    },
    back_clicked_callback: function() {
      backClicked = true;
    },
    confirm_ready_callback: function() {
      document.querySelectorAll('div.description').forEach((el) => {
        el.style.display = 'none';
      });
    }
  },
};
```

入力画面の表示初期は確認画面を無効化、
かつ、
URLのGETパラメタから特定値を自動挿入

標準の振る舞いで不足する場合は、独自の振る舞いを JavaScript で自由に実装可能。

コールバックを使ったカスタマイズ例

```
let backClicked = false;
var espar_form = {
  espfEsparReferral: {
    api_key: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",
    input_ready_callback: function() {
      const btnConfirm = document.querySelector('#btnConfirm');
      if(btnConfirm) {
        btnConfirm.disabled = !backClicked;
        btnConfirm = false;
      }
      const urlParams = new URLSearchParams(window.location.search);
      const eaid = urlParams.get('eaid');
      if(eaid) {
        document.querySelector('#eaid').value = eaid;
      }
    },
    back_clicked_callback: function() {
      backClicked = true;
    },
    confirm_ready_callback: function() {
      document.querySelectorAll('div.description').forEach((el) => {
        el.style.display = 'none';
      });
    }
  },
};
```

標準の振る舞いで不足する場合は、独自の振る舞いを JavaScript で自由に実装可能。

確認画面で「戻る」がクリックされた時にフラグ値を変更。戻った先の入力画面での表示に活用

コールバックを使ったカスタマイズ例

```
let backClicked = false;
var espar_form = {
  espfEsparReferral: {
    api_key: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",
    input_ready_callback: function() {
      const btnConfirm = document.querySelector('#btnConfirm');
      if(btnConfirm) {
        btnConfirm.disabled = !backClicked;
        btnConfirm = false;
      }
      const urlParams = new URLSearchParams(window.location.search);
      const eaid = urlParams.get('eaid');
      if(eaid) {
        document.querySelector('#eaid').value = eaid;
      }
    },
    back_clicked_callback: function() {
      backClicked = true;
    },
    confirm_ready_callback: function() {
      document.querySelectorAll('div.description').forEach(el => {
        el.style.display = 'none';
      });
    }
  }
};
```

確認画面が遷移した瞬間に、
入力画面で表示されていた説明文を非表示化

メール本文の柔軟な設定が可能

メール本文 (必須)

問い合わせページから、以下のお問い合わせを頂きました。

■ 入力情報

会社名 : {{ .company }}

お名前 : {{ .name }}

メールアドレス : {{ .mail }}

ウェブサイト : {{ .url }}

種別 : {{ .inquiry_type }}

内容 :

 {{ .content }}

フォーム入力値に置き換わる変数

差出人 (必須)

株式会社フィード泰ライ <info@feedtailor.jp>

返信先

宛先 (必須)

info+micss@feedtailor.jp

Cc

Bcc

To, Cc, Bcc, From, Reply-To を自由に設定

■ 入力元情報

入力日時 : {{ .espf_date }} {{ .espf_time }}

リクエストIP : {{ .espf_remote_addr }}

ユーザエージェント : {{ .espf_user_agent }}

リファラ : {{ .espf_referer }}

日時やIP・ユーザエージェント等の標準変数

.espf_date	フォーム入力日付
.espf_time	フォーム入力時間
.espf_remote_addr	フォーム入力ユーザのIPアドレス
.espf_user_agent	フォーム入力ユーザのUserAgent
.espf_referer	フォームのURL

メール本文 (必須)

 {{ if .meisho2 }}

 会議の名称 : {{ .meisho2 }}

 会議の頻度 : {{ .hindo2 }}

 会議の参加人数 : {{ .ninzu2 }}

 会議資料の枚数 : {{ .maisu2 }}

 {{ end }}

 {{ if .meisho3 }}

if 構文を使って条件分岐が可能

SPA対応

Vue.js の場合:

```
this.$nextTick(() => {
  espar_form.espfContact.reset();
});
```

React の場合:

```
useEffect(() => {
  if (currentPage === 'form') {
    espar_form.espfContact.reset();
  }
}, [currentPage]);
```

jQuery の場合:

```
document.getElementById('content').innerHTML = formHTML;
espar_form.espfContact.reset(); // HTML追加の直後
```

実装中の社内ドキュメントより

Vue, React, jQuery 等のフレームワークを使ったSPA環境での実装にも対応
(reset関数のご提供)

管理画面：基本情報

基本情報 通知メール 返信メール 外部連携 詳細設定 送信履歴

フォーム設置URL

フォーム名 espar form LP用

フォームID espf

APIキー

埋め込みコード

```
<script src="https://code.jquery.com/jquery-3.7.1.min.js"></script>
<script src="https://cdnjs.cloudflare.com/ajax/libs/jquery-validate/1.19.5/jquery.validate.min.js"></script>
<script src="https://bridge.espar.biz/v1.11.0/form.js"></script>
<script>
  var espar_form = { espf: { api_key: "████████████████████████████████████████", debug: true } };
</script>
```

サンプルフォーム

```
<!-- JavaScriptが無効なブラウザに対する表示(JavaScriptが使えるブラウザでは表示されません) -->
<noscript>本ページではjavascriptを使用しています。<br>本メッセージが表示される場合は、恐れ入りますがjavascriptを有効にしてお問い合わせ下さい</noscript>

<!-- 最低限のシステムエラー表示要素(通常は表示されません) -->
<p class="espf-m-token-expire">フォームの有効期限が切れました。一度最初からお試し下さい。</p>
<p class="espf-m-mail-error espf-m-token-error">未定義のエラーが発生しました。申し訳ございませんが info [at] example.com に直接メールをお送り頂くか、0120-12-3456 までお電話下さい。</p>

<!-- メール送信の成功/失敗時の表示要素(メール送信処理後に自動的に表示されます) -->
<p class="espf-m-success">メールを送信しました。</p>
<p class="espf-m-failure">メール送信に失敗しました。</p>

<!-- フォーム(classにフォームIDを指定してください) -->
<form class="espf" method="POST">
  <table cellpadding="5" cellspacing="0" border="1">
    <tr>
      <td>label for="espf">label for="espf"</td>
      <td>input type="text" id="espf" name="espf">input type="text" id="espf" name="espf"</td>
    </tr>
  </table>
</form>
```

API key キーや埋め込みコードを取得するための画面
複数のフォームを作る時に識別しやすいうように「フォーム名」を任意で指定可能

管理画面：通知メール

基本情報 通知メール [返信メール](#) [外部連携](#) [詳細設定](#) [送信履歴](#)

差出人 (必須) "espar form お問い合わせ窓口" <info+esparform@feedtailor.jp>

返信先

宛先 (必須) info+espar@feedtailor.jp

Cc

Bcc

件名 (必須) お問い合わせ ({{ .company }} {{ .name }} 様から)

メール本文 (必須)

espar form サイトから、以下の問い合わせがありました。

■ 入力情報

会社名 : {{ .company }}
お名前 : {{ .name }}
メールアドレス : {{ .mail }}
内容 : {{ .content }}

■ 入力元情報

入力日時 : {{ .espf_date }} {{ .espf_time }}
リクエストIP : {{ .espf_remote_addr }}
ユーザエージェント : {{ .espf_user_agent }}
リファラ : {{ .espf_referer }}

2営業日以内に返信を希望する場合は、[こちら](#)から確認できます。

From/ReplyTo/To/Cc/Bcc、件名や本文など、メールに必要な情報を設定できる

添付ファイルを送信する

管理画面：返信メール

基本情報 通知メール **返信メール** 外部連携 詳細設定 送信履歴

返信メールを送信する

差出人 (必須) "espar form お問い合わせ窓口" <info+esparform@feedtailor.jp>

返信先

宛先 (必須) {{ .mail }}

Cc

Bcc

件名 (必須) お問い合わせ受付のご案内

メール本文

こちらは株式会社フィードティラーの espar form お問い合わせ窓口です。

この度は、御連絡を頂き誠にありがとうございます。
以下の内容でお問い合わせを受付させて頂きました。

会社名 : {{ .company }}
お名前 : {{ .name }}
メールアドレス : {{ .mail }}
内容 : {{ .content }}

弊社担当者から追ってご連絡致しますので今暫くお待ち下さい。

espar form では、オンラインマニュアルを公開しております。
<https://doc.feedtailor.jp/espar/form/>

お客様に問い合わせの受付をお知らせするための「返信メール」のテンプレート

----- From/ReplyTo/To/Cc/Bcc、件名や本文など、メールに必要な情報を設定できる

株式会社フィードティラー

管理画面：外部連携

基本情報 通知メール 返信メール 外部連携 詳細設定 送信履歴

Slack Chatwork direct API

外部 API 連携

外部 API 連携を使用する

API 形式 (必須) フォーム JSON その他

HTTP メソッド (必須) POST GET

API URL (必須)

HTTP ヘッダー

ボディテンプレート

外部 API のレスポンスボディを返す

各種外部サービス(Slack/Chatwork/direct)をはじめ、外部のシステムに連携できる汎用的なAPIへ送信する設定

変更を保存 汎用的なAPI連携で、kintone や Google SpreadSheet などのクラウド型データベースにも連携が可能

管理画面：詳細設定

基本情報 通知メール 返信メール 外部連携 詳細設定 送信履歴

許可する送信元ホスト

form.espar.biz

- localhost からの送信を許可する
- http のアクセスを許可する

フォームの有効期限

60m

連続送信禁止期間

30s

日付フォーマット

YYYY/MM/dd

時刻フォーマット

HH:mm:ss

複数選択項目の区切り文字

,

変更を保存

開発時にローカル環境で動作させるための設定
フォームのスパム対策機能や、テンプレートでの出力フォーマットの設定が可能

管理画面：送信履歴

基本情報

通知メール

返信メール

外部連携

詳細設定

送信履歴

メール送信失敗時の通知先

変更を保存

表示対象月

ご利用件数: 3 件 (毎日9:00頃に前日分までを反映)

最終更新時刻: [REDACTED] (状態は10分ごとに更新されます)

メール送信の記録

espar form ではフォームで入力され内容を保持しないため、確認できるのは成否・日時・種類・ヘッダ情報に限定

espar form

2025年の新機能

リブランディング



静的Web技術ブランド



CMSサイト静的化サービス



PHPレスなフォーム実装ツール



Webサイト アーカイブ サービス

デザイン資料より

espar を静的Web技術の共通ブランドに。
(フォーム実装ツールは従前と変わらず「espar form」という名称のまま)

公式Webサイト刷新



The screenshot shows the homepage of the espar form website. The URL in the address bar is form.espar.biz. The page features a dark header with the espar form logo and a navigation bar with links for '機能・特徴', '料金', and 'お問い合わせ'. The main content area has a dark background with a large image of a desk setup. On the desk are two monitors: one showing a code editor with PHP code and another showing a website for a 'multi-disciplinary UX & UI Designer'. Below the monitors, a keyboard and a stack of books are visible. A lamp is on the right. The text on the page reads:

**静的サイト時代の
フォーム実装ツール**

フォームのためにLPをPHP化するのはもう終わりにしよう。
HTMLに書いたフォームが「そのまま」動き、メールが届き始める。
まるでフォームに息が吹き込まれたかのように...

フォーム付きサイト公開の最短経路

espar form

espar form は、PHPが不要なフォーム実装ツールです。
HTML/CSS/JavaScript だけで構成するWebサイトや静的ページのフォームに

<https://form.espar.biz/>

独立した公式サイトとしてリニューアル

マニュアルサイトの刷新

The screenshot shows a documentation page for espar form. The left sidebar contains navigation links for 'はじめに', '導入' (with 'espar form とは' and '飛ばしてみる' selected), '設定', '動作確認', and '高度な機能'. The main content area has a title 'メールを飛ばしてみる' and a sub-section '1. HTMLを用意する'. A callout box provides information for CMS users. The right sidebar lists 'On this page' sections and a 'On this page' table of contents.

On this page

Overview
1. HTMLを用意する
2. 埋め込みコードを貼り付ける
3. クラスや要素を追加する
3-1. <form>タグのclass属性にフォームIDを指定
3-2. ボタン一式を用意し特別なCSSクラスを指定する
3-3. 完了画面用のメッセージを指定する
3-4. 最低限のエラークラスを設定する
4. メールテンプレートを指定する
4-1. 通知メールの差出人・宛先・件名を指定する
4-2. 通知メールのメール本文を指定する
4-3. 返信メールの設定を行う
メールを実際に送ってみる

<https://doc.espar.biz/form/>

Astro を使って全面的にリニューアル。検索にも対応
開発にお役立て頂ける、実装マニュアル・サンプル・リファレンス・FAQ等々を大幅に追加

espar form

今後の実装予定

問い合わせ一元管理サービス『Re:lation』連携

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについてはこちらからお申込み下さい)

会社名	<input type="text"/>
お名前 必須	<input type="text"/>
メール 必須	<input type="text"/>
ウェブサイト	<input type="text"/>
種類 必須	取材/掲載御依頼
内容 必須	<input type="text"/>

確認



espar form



問い合わせフォームからの受け付けと同時に、CRMのマスターデータとして顧客情報が自動登録されます。
(顧客情報の入力工数の大幅削減、属性情報の利活用・分析の促進)

問い合わせ一元管理サービス『Re:lation』連携

Re:lation
リレーション

稼働状況 販売パートナー お役立ち資料 ログイン

無料チャット Re:Chat 機能 連携サービス 導入事例 料金 よくある質問 イベント

資料請求 問い合わせ 無料トライアル

問い合わせ対応の 対応漏れゼロ を実現



導入社数
5,000社
以上

最大
75%削減

使いやすさ
No.1

Spring 2023

※「BOXIL SaaS AWARD Spring 2023」メール共有・問合せ管理システム部門

資料請求・問い合わせ

10日間無料トライアル

かとや DINÉTTE スマレジ CLOUDSIGN Bell System24 TEIJIN 帝人フロンティア株式会社 NX NI EX

様々なチャネルからの問い合わせを集約し組織内共有のうえ対応を一元化。フォームから届く問い合わせも集約。
(株式会社インゲージ様『Re:lation』 <https://ingage.jp/relation/>)

その他の外部サービス連携の強化

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについてはこちらからお申込み下さい)

会社名	<input type="text"/>
お名前 <small>必須</small>	<input type="text"/>
メール <small>必須</small>	<input type="text"/>
ウェブサイト	<input type="text"/>
種類 <small>必須</small>	取材/掲載御依頼
内容 <small>必須</small>	<input type="text"/>

確認



espar form



課題管理ツールや、ヘッドレスCMSサービス等との連携を予定
様々なサービスと連携することでフォームの入力データ活用を促進

espar form

導入事例

espar form の導入事例

三井物産ケミカル様 サービス紹介サイト

CONTACT | J-Beauty Technology Platform

Top | About Us | Advantage | Service | Our Partners | Column

Contact

お問い合わせ

01 内容入力 ————— 02 内容確認 ————— 03 送信完了

お客様情報を入力してください。(＊は入力必須項目です)

会社名*
例) 三井物産ケミカル

会員登録*
例) 营業部

氏名*
例) 山田太郎

メールアドレス*
sample@j-btp.com

電話番号*
01-2345-6789

会社URL
https://j-btp.com

作りたい化粧品の種類を複数選択してください。(複数選択可)

スキンケア

○ クレンジング ○ 洗顔料 ○ 化粧水 ○ 乳液 ○ 美容液
○ クリーム ○ パック ○ シートマスク ○ 日焼け止め ○ シェーピング
○ リップクリーム/リップバーム ○ その他

メイクアップ

○ ファンデーション ○ アイブロー ○ マスカラ ○ アイシャドウ ○ アイライナ

<https://j-btp.com/about/?to=office>

富士ソフト(株)様 moreNOTE製品サイト

経費削減シミュレーター

会議に「moreNOTE」を導入することで紙の使用量削減、印刷や配布の時間削減等により、どの程度経費を削減出来るかシミュレーション頂けます。

以下項目をご入力頂き計算ボタンからペーパーレス会議の効果をご覧ください。

改善したいと考えている現状の会議の情報を入力してください

会議の名称
会議名称を入力

会議の頻度
(1ヶ月あたりの回数)
2 回

会議の参加人数
20 人

会議資料の枚数
100 枚

他の会議の追加 (最大5件まで)

平均印刷コスト (1枚あたり)
15 円

印刷枚数 (1分あたり)
30 枚

資料配布時間 (1回あたり)
30 分

計算する

<https://www.morenote.jp/simulator/>

APIを介した見積書PDF生成システム連携

espar form の導入事例

シャインウォーター様 契約申し込みサイト



STEP1 お客様情報の入力

STEP2 ご入力内容の確認

STEP3 送信完了

下記フォームに必要事項を入力後、確認ボタンを押してください。※は必須入力

※ お名前 お名前（姓） お名前（名）

※ フリガナ フリガナ（姓） フリガナ（名）

年齢 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代 その他

性別 男性 女性 その他

※ メールアドレス 半角50文字以内

郵便番号 半角数字／ハイフン不要

※ 住所 都道府県 選択してください

※ 住所 郡島及び一部の地域はお届けできません。沖縄県への配達は本島に限ります。

市区町村 例) ○○区○○

丁目・番地 例) ○丁目○番○号

建物名など 例) ○○ビル○F

※ 電話番号(携帯) 半角／ハイフン不要

電話番号(自宅) 半角／ハイフン不要

月額レンタル料金 3,300円（税込） シャーベットブルー シャーベットピンク

月額レンタル料金 3,630円（税込） タッチパネルブラック タッチパネルホワイト

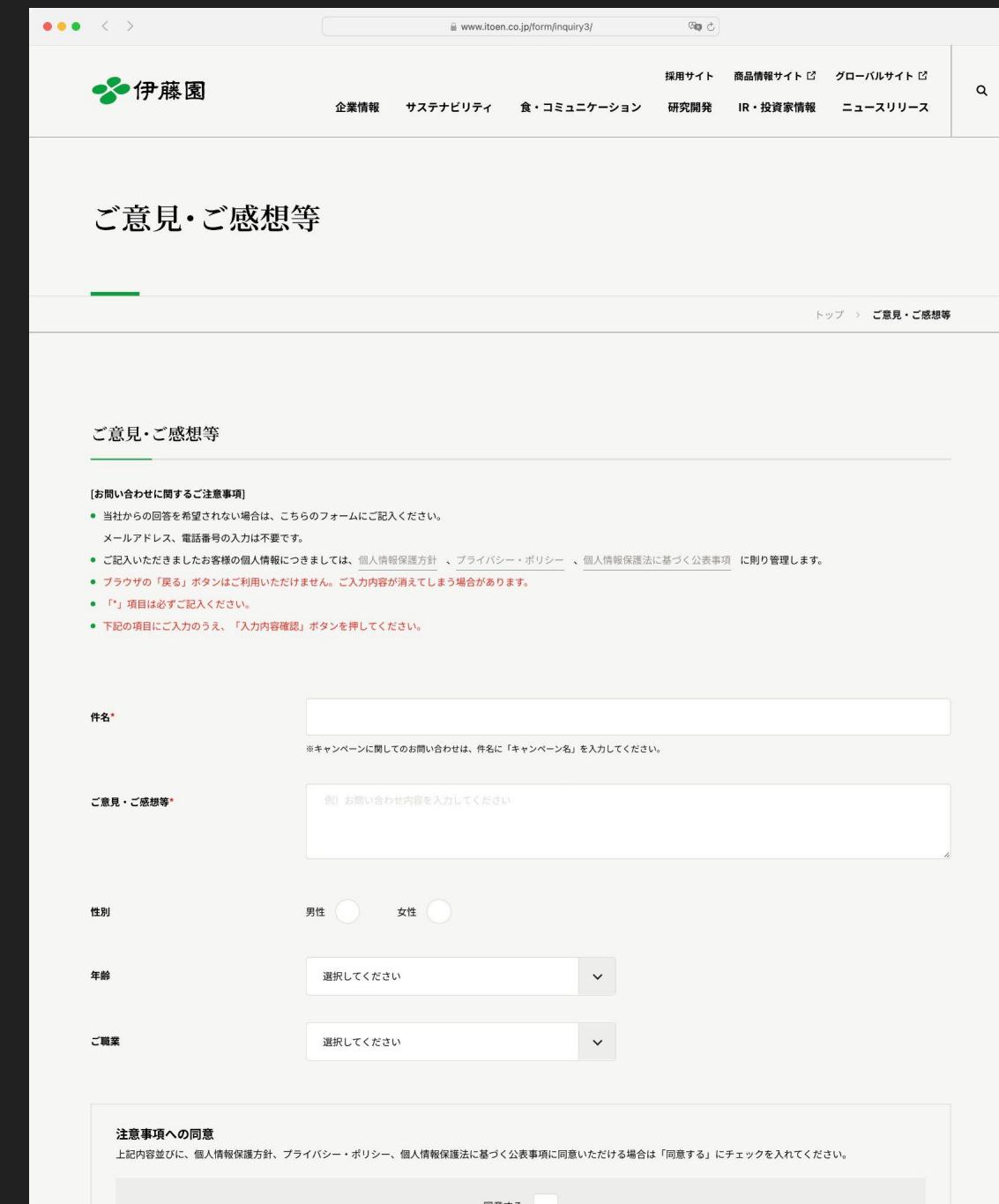
※ カラー その他商品

カード番号 半角数字／ハイフン不要

<https://shinewater.jp/form/>

APIによる Google SpreadSheet 連携で申込履歴の自動蓄積
メール送信を介したCRMシステム連携

伊藤園様 お客様窓口ページ



ご意見・ご感想等

ご意見・ご感想等

[お問い合わせに関するご注意事項]

- 当社からの回答を希望されない場合は、こちらのフォームにご記入ください。
- メールアドレス、電話番号の入力は不要です。
- ご記入いただきましたお客様の個人情報につきましては、個人情報保護方針、プライバシー・ポリシー、個人情報保護法に基づく公表事項に則り管理します。
- プラウザの「裏る」ボタンをご利用いただけません。ご入力内容が消えてしまう場合があります。
- 「*」項目は必ずご記入ください。
- 下記の項目にご入力のうえ、「入力内容確認」ボタンを押してください。

件名*

ご意見・ご感想等*

性別 男性 女性

年齢 選択してください

ご職業 選択してください

注意事項への同意

上記内容並びに、個人情報保護方針、プライバシー・ポリシー、個人情報保護法に基づく公表事項に同意いただける場合は「同意する」にチェックを入れてください。

同意する

<https://www.itoen.co.jp/form/inquiry3/>

用途ごとのフォーム量産にご採用
10以上のフォーム稼働中